

NIHON UNIV. Equestrian Team

Vol.28
2018. winter



「継続は力なり」

監督 諸岡 慶

今年度の全日本学生馬術三大大大会が終了し、三種目全ての競技において団体優勝、馬場馬術及び総合馬術競技において個人優勝し、8年連続となる三種目総合優勝を達成することができました。また、学生を温かく見守って下さった保護者の皆様、またOB・OGの皆様、関係者の皆様のご尽力があってこそだと感じております。

この場をお借りして感謝申し上げます。大会を振り返ってみますと、惜しくも障害馬術競技だけ個人優勝を逃してしまいましたが1年吉永翔司と桜艶が2位、4年吉永一篤と桜照が3位と吉永兄弟が健闘をしてくれました。今回の選手として出たメンバー全員が満足いく結果や内容ではなかったかもしれませんが、継続は力なりという言葉があるように、努力しても望む結果が得られない時、同じことの繰り返しばかりで飽きてきた時、その気持ちに打ち勝つものこそ強くなると私は思っています。時には何年も、場合によっては

何十年もかけて一つのことを成し遂げていく人もいと思います。大学馬術では長い人生の中で4年間程しかありません。その学生生活の中で「情熱」と「粘り強さ」「やり抜く力」を努力することによって身につけていってほしいと私は考えています。

8連覇をした今、明治大学が持っている三種目総合優勝17連覇という記録を超えることを目標とし、更なる高みを目指し部員、コーチ等が一丸となり精進してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

全日本学生馬術三大大大会 三種目総合 8連覇!



今回の全日本学生馬術三大大大会(11/2~7)は障害馬術競技、馬場馬術競技、総合馬術競技の三種目で団体優勝し、個人でも馬場馬術競技では3年古野博人、総合馬術競技では4年吉永一篤が優勝し、三種目総合でも優勝、見事8連覇を勝ち取りました!!

昨年、唯一団体優勝を逃した障害飛越競技では絶対に勝つという強い気持ちをもって臨みました。第一走行目は、4年吉永一篤&桜照が減点0の走行を見せ、1年吉永翔司&桜艶が減点4、4年本田成美&桜魂・2年名倉賢人&桜真が減点12で続き、団体成績トップでしたが、2位の専修大学との差は僅か減点4でした。第二走行目は1年吉永翔司&桜艶が減点0、4年吉永一篤&桜照減点4、2年名倉賢人&桜真が減点8、4年本田成美&桜魂が減点12、で走行を終え団体優勝を

決めました。4人馬によるJump Offが行われ、1年吉永翔司&桜艶が減点0で2位入賞、4年吉永一篤&桜照が減点8で3位入賞と団体優勝に大いに貢献しました!

馬場馬術競技では、3年古野博人&桜陽が最終得点率65.531%でトップに立ち2年名倉賢人&桜頂が最終得点率62.812%で続き決勝進出を決めました。4年吉永一篤&桜憧も最終得点率61.156%で3人馬ともに団体成績に大きく貢献する演技を披露した結果、団体総得点率で約2%に迫る立命館大学との熾烈な争いを制しました。決勝に進んだ3年古野博人&桜陽が最終得点率65.955%で見事個人優勝をし、2年名倉賢人&桜頂が最終得点率64.005%で6位に入賞し二種目の団体優勝を決め、本学の得意種目で最終種目である総合馬術競技に挑むことが出来ました。

総合馬術競技では、調教審査で4年吉永一篤&桜虎が69.80%でトップになり、2位に2年名倉賢人&桜空、7位に4年逢坂凌平&桜宝、8位に大岩桃子&桜恋で全員上位に入り、最終日の耐久審査と余力審査に向かいました。耐久審査では、団体を組んでいた4年大岩桃子&桜恋がタイム減点1.2つきましたが、4年吉永一篤&桜虎・4年逢坂凌平&桜宝・2年名倉賢人&桜空が減点0で帰ってきました。最終競技の余力審査では4年逢坂凌平&桜宝・2年名倉賢人&桜空が減点4で走行を終え、4年吉永一篤&桜虎・4年大岩桃子&桜恋が減点0で走行してきました。個人成績は4年逢坂凌平&桜宝が7位、4年大岩桃子&桜恋が4位、2年名倉賢人&桜空が3位、4年吉永一篤&桜虎が見事優勝し、団体も優勝しました!!

三種目総合では、1216ポイント獲得し、2位の専修大学が776ポイント、3位の立命館大学が424ポイントで昨年よりも圧倒的な差をつけ今年度の全日本学生馬術三大大大会を無事に怪我無く終了しました。

このような成績で終われたのも、監督はもちろんコーチの方々、差し入れを持ってきてくださり、様々なサポートをしてくださったOB・OGの皆様のおかげです。今年度の全日本学生馬術三大大大会が終わり新しい代になっても、連覇記録を継続するため部員一同を引き締め日々精進していきたいと思っておりますので、これからもご声援の程宜しくお願い致します。

平成30年度全日本学生馬術三大大会

第68回全日本学生賞典障害馬術競技大会

個人2位 1年 吉永 翔司 桜艶



私は学生生活で一番目標としていた全日本学生賞典障害馬術競技大会に桜艶とコンビを組み出場させて頂きました。桜艶とは練習でも全く思うように行かず、この大きな大会に臨めるような調子ではありませんでした。そんな時にいつでも桜艶は助けてくれました。そして何より「もっと自信を持て」など沢山の励ましの言葉やアドバイス、レッスンをしてくださった、監督やコーチ、先輩方の力でこのような結果を残せたと思います。

来年からも常に技術向上を考え後輩に負けない様に頑張りたいです。

第61回全日本学生賞典馬場馬術競技大会

個人優勝 3年 古野 博人 桜陽



今回、初めて全日本学生馬術三大大会に出場させていただきました。予選の学生賞典馬場馬術競技では、65.531%で、予選1位通過しました。前回の関東学生での馬場馬術より良い結果でした。次の日の決勝戦では65.955%という結果で優勝することが出来ました。しかし、あまり満足のいかない競技内容でしたが、桜陽がいろいろな場面で助けてくれました。

私自身が優勝したのも、監督、コーチはもちろん今大会にあたってサポートしてくれた皆様のおかげで感謝の気持ちでいっぱいです。

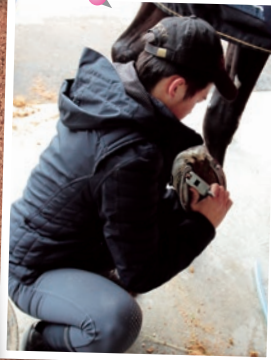
第61回全日本学生賞典総合馬術競技大会

個人優勝 4年 吉永 一篤 桜虎



桜虎と団体優勝、個人優勝という結果を残すことができました。調教審査で69.80%、耐久審査、余力審査と減点0で逃げ切ることができ優勝することができました。最後の年に個人優勝という形で終わることができ団体優勝にも貢献できたことがとても嬉しく思います。そして、頑張ってくれた桜虎に感謝の気持ちでいっぱいです。四年間支えてくださった監督、コーチ、チームメイト、家族の皆様に感謝しています。ありがとうございました。

大魂!



主将 第61回全日本学生賞典総合馬術競技大会

4年 逢坂 凌平 桜宝



主将として8連覇の大きな重圧があった今年の全日本学生でしたが、部員ひとりひとりが個性的ではっきりとした目標を持っていたことで今回の8連覇に繋がったと感じています。私は、総合馬術に出場させていただき、7位という悔しい結果になりましたが、桜宝はとても頼りになる良いパートナーでした。うまくいかなかった事が多かった桜宝との一年でしたが、全日本学生の舞台で桜宝は本当に良く頑張ってくれました。また、部員が多い分まとめるのが大変でしたが、人をまとめるというのは将来の夢のためになることだと思いました。

監督を始めコーチ陣OBの方々、部員達のお陰で最初で最後の全日本学生を楽しむことが出来ました。

日本一

第73回国民体育大会 (福井しあわせ元気国体)

10/1~5

今年行われたアジア大会や世界選手権で総合馬術のコーチであり、本学のコーチである細野茂之さんが昨年の愛媛国体で将軍Iでの5連覇に続き、今年行われた福井しあわせ元気国体の複合馬術競技でアップトゥーユーに騎乗し、6連覇を果たし、自身の新記録を更新されました!!

今回、選手としてコーチの細野茂之さん、菅原権太郎さん、4年本田成美、1年吉永翔司が出場しました。本学を卒業し各都道府県の代表として先輩方9人も出場している大会です。



細野コーチ 6連覇!



4年・本田成美



1年・吉永翔司

福井しあわせ元気国体・馬術競技の主な成績

第8競技 成年男子 国体総合馬術競技

優勝	細野 茂之	アップトゥーユー	最終得点率 71.25%	タイム 78.73秒	総減点 0
----	-------	----------	--------------	------------	-------

第3競技 成年女子 二段階障害飛越競技

5位	本田 成美	桜魂	タイム 41.71秒	総減点 0
----	-------	----	------------	-------

第6競技 成年男子 ダービー競技

16位	吉永 翔司	菊真	タイム 106.97秒	総減点 8
-----	-------	----	-------------	-------

第11競技 成年男子 スピードハンディネス競技

17位	吉永 翔司	菊真	タイム 78.26秒	総減点 0
-----	-------	----	------------	-------

第15競技 成年女子 標準障害飛越競技

18位	本田 成美	桜魂	タイム 76.55秒	総減点 6
-----	-------	----	------------	-------

全日本学生馬術選手権

11/23~25

今回愛知県森林公園乗馬施設で行われました。全日本学生馬術選手権では男女が貸与馬に乗り、決められた練習時間で初めて乗る馬の特徴などを理解し競技に挑む難しい大会です。

本学からは男子5人女子4人が出場しました。決勝戦には、男子が古野、磯野、有賀・女子には松井が勝ち進み、見事女子では松井が2位、男子では磯野が4位、有賀が逆転で2位、そして古野が逃げ切りで優勝しました!

今回、選手達が活躍できたのも応援してくださった皆様があつてこそその結果だったと思っています。昨年の男子と女子の両方が優勝という結果には至りませんでしたが、来年に向け出場した選手、部員一同日々精進していきたいと思います。



元競走馬の紹介

今回は、競走馬として出走していた引退後乗用馬として
日本大学馬術部に活躍している馬をご紹介します!

名前 ● 桜里 (メジロポピンズ)
品種 ● サラブレッド

性別 ● 牝
生年月日 ● 平成18年3月11日

毛色 ● 栗毛



桜里は北海道メジロ牧場で生産され、父がワイルドラッシュ、母はメジロマリーの産駒。競争馬時代は、メジロポピンズという名前で出走しており、15戦1勝という成績を収めています。その後、乗用馬として調教され日本大学馬術部では総合馬として活躍しています!

チャームポイントは歯がとても小さく、馬の歯医者さんでもこれ以上は削れないという程です(笑) 大好物は氷砂糖ですがあげると控えめに上品な食べ方をします! 身体は小さいですが足が速く、ポピ!と呼ぶと振り向きませんがツンデレな女の子です★



競走馬時代の勇姿!

今年のNUジャンバー紹介

今年のNUジャンバーは去年と同様ドイツのメーカーです! 男子は黒色、女子は紺色を基調とした、シンプルなデザインにしました。背中には監督のイニシャルである「チームK」の文字が刻まれており、肩には個人の名前入りです。防水・防寒で薄手の生地になっており動きやすく、フードも取り外し可能なのでとても便利に着やすいです!

チームジャンバーからも気持ちをひとつに頑張っていきたいと思えます。





37名の部員紹介



(4年) 達坂 凌平
生物資源科学部 動物資源科学科



(4年) 吉永 一篤
生物資源科学部 生命農学科



(4年) 加藤 勝
生物資源科学部 国際地域開発学科



(4年) 大岩 桃子
生物資源科学部 動物資源科学科



(4年) 井上 永久
生物資源科学部 獣医学科



(4年) 本田 成美
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(4年) 松井 久実
生物資源科学部 国際地域開発学科



(4年) 仲本 湊花
生物資源科学部 生命化学科



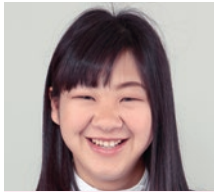
(3年) 磯野 太
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



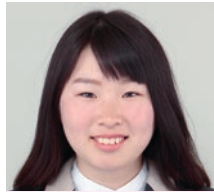
(3年) 古野 博人
生物資源科学部 国際地域開発学科



(3年) 霜島 果月
生物資源科学部 国際地域開発学科



(3年) 丹野 あんず
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(3年) 中込 沙樹
生物資源科学部 動物資源科学科



(3年) 寺澤 穂
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(2年) 有賀 翔
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 氏部 倫大
生物資源科学部 国際地域開発学科



(2年) 田中 那樹
生物資源科学部 生命農学科



(2年) 名倉 賢人
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 酒井 将慶
生物資源科学部 生命農学科



(2年) 谷津 友崇
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(2年) 坂田 樹基
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 石樽 大樹
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 堀澤 圭太
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 野々垣 菜鈴
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 伊藤 なな海
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 藤岡 彩美
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 木村 峰々
生物資源科学部 国際地域開発学科



(2年) 萩原 ひな
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(1年) 佐々木 凱輝
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(1年) 重藤 エディット彬
生物資源科学部 獣医学科



(1年) 鈴木 一生
生物資源科学部 国際地域開発学科



(1年) 谷口 遼斗
生物資源科学部 動物資源科学科



(1年) 平山 直人
生物資源科学部 国際地域開発学科



(1年) 松若 流星
生物資源科学部 獣医学科



(1年) 山崎 魁人
生物資源科学部 動物資源科学科



(1年) 吉永 翔司
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(1年) 松川 純大
生物資源科学部 動物資源科学科



平成31年度
前期行事予定



1月

- 1月1日 初乗り会
- 1月19日 六会ホースショー

2月

- 2月22日～24日
第11回みつきいんどアトリアル

3月

- 3月8日～10日 3月ホーストライアル
- 3月8日～10日
神奈川県馬術大会2019
- 3月9日～10日
第39回スーリングジャンプ
- 3月15日～17日
兵庫スプリングホースショー2019
- 3月15日～17日
第63回神奈川県馬術大会
- 3月29日～31日
第11回御殿場ジュニア馬術競技大会

4月

- 4月12日～14日 CC2*ホーストライアル
- 4月13日～14日
関東学生新人・OB競技会
- 4月20日～21日
御殿場馬場馬術競技会 part1 2019

5月

- 5月3日～6日
2019 fuji horse show spring
jumping festival
- 5月10日～12日
関東学生馬術選手権・女子選手権競技
- 5月24日～26日
全日本ヤング総合馬術大会
- 5月24日～26日
第54回東日本障害馬術大会
- 5月24日～26日 第46回近畿馬術大会

6月

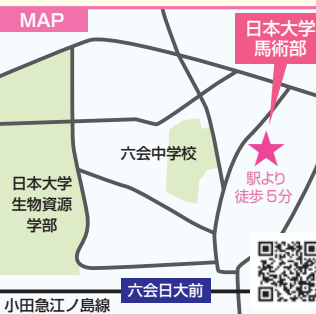
- 6月20日～23日
関東学生馬術競技三大大会
- 6月22日～23日
御殿場馬場馬術競技会 part2 2019

卒業生の主な就職先 (順不同)

- 日本大学
- JRA日本中央競馬会
- 地方競馬全国協会
- 株式会社乗馬クラブクレイン
- 福井工業大学
- 獣医師
- 株式会社P&Pホールディングス
- SMBC日興証券
- 公益社団法人日本馬事協会
- ノーザンファーム
- 有限会社松風馬事センター
- 東海道旅客鉄道株式会社
- 日本馬事普及

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野 840
TEL:0466-81-0288
FAX:0466-81-8885
▶ e-mail
nihonndaigakubajyutubu@gmail.com



○編集担当：霜島果月